

静岡県立中央図書館 沿革

大正10年11月17日	徳川家の記念事業として渋沢栄一氏等の寄附を得て、静岡県立図書館設立を県会に提案議決。 設立費17万円
大正13年10月	竣工
大正13年10月30日	貞松修蔵初代館長就任。開館準備事務を開始
大正14年4月1日	「静岡県立葵文庫」開館（蔵書約22,000冊、職員16名）
昭和3年11月3日	徳川頼貞氏、駿河版『群書治要』47冊を寄贈
昭和4年6月	山梨稲川百年祭記念事業として、『山梨稲川集』全4冊を刊行
昭和5年5月28日	昭和天皇陛下本県御巡幸第1日、静岡県立葵文庫に行幸、稀観書等を天覧
昭和8年9月	改正図書館令により、葵文庫が本県中央図書館に指定
昭和8年11月1日	10周年記念式典を挙行
昭和12年8月30日	ショメールの百科全書を邦訳した『厚生新編』を復刻頒布
昭和20年6月20日	戦災により、講堂及び付属木造箇所を焼失
昭和25年12月	「静岡県視聴覚ライブラリー」を静岡県立葵文庫内に設置
昭和28年4月1日	「日米文化センター」が静岡県立葵文庫に併置
昭和31年11月1日	図書館法に基づき、「静岡県立中央図書館葵文庫」と名称変更
昭和33年9月	課制を導入し、庶務課、整理課、奉仕課を設置
昭和36年4月	自動車文庫「あおい号」誕生、「茶の間のひととき読書」運動開始
昭和38年9月	文化センター建設準備委員会を設置し、基本計画の策定を開始
昭和42年4月	「日米文化センター」を静岡県日米協会に移管
昭和42年12月26日	文化センター基本計画に基づき、新図書館建築着工
昭和44年3月18日	新図書館完工
昭和44年6月30日	静岡県立中央図書館葵文庫を閉館、新館移転作業を開始
昭和44年7月12日	「静岡県文化センター設置条例」が制定され、「静岡県立中央図書館」と名称変更
昭和44年8月1日	新館に移転を完了、開館準備事務を開始 「静岡県文化センターの組織及び運営に関する規則（以下「組織運営規則」という）」が制定 され、庶務課、資料課、整理課、事業課の4課を設置
昭和45年3月20日	「静岡県立中央図書館協議会条例」及び「静岡県文化センター使用料条例」を制定
昭和45年4月18日	県文化センター開所、静岡県立中央図書館開館式を挙行。20日から一般公開
昭和49年4月1日	「組織運営規則」の一部改正により、各課に2係制を導入
昭和50年11月10日	50周年を記念して『50年のあゆみ』を刊行
昭和60年4月1日	「組織運営規則」の一部改正により、庶務課を総務課に改正及び「静岡県視聴覚ライブラリー」設置を制定
昭和60年11月6日	静岡県立中央図書館協議会から「今後の県立中央図書館の在り方」について答申
昭和62年4月	静岡県公共図書館振興対策事業の実施（5か年計画）
昭和63年3月1日	「図書館利用規程」を改正し、市町村立図書館等への協力貸出を充実
昭和63年4月1日	「組織運営規則」の一部改正により、事業課を振興課に、普及係を協力係に変更
平成元年4月20日	静岡県立中央図書館協力車の運行開始
平成6年3月29日	電算システムによる業務を開始 電算導入に伴い、図書館等利用規程を改正
平成6年4月1日	「組織運営規則」の一部改正により、総務課、企画振興課、資料課、調査課の4課に変更
平成10年4月1日	「組織運営規則」の一部改正により、資料課地域資料係を調査課地域調査係に、調査課逐次刊 行物係を資料課新聞雑誌係に、調査課調査相談係を一般調査係に変更 閉館時間を、毎金曜日に限って午後8時まで延長
平成10年10月1日	Webサイトの開設（蔵書検索、貴重書、浮世絵、絵図等）
平成11年3月13日	グランシップ情報ラウンジ・県立図書館コーナーを開設
平成11年4月1日	歴史文化情報センターを、静岡県教育委員会文化課から静岡県立中央図書館に移管
平成12年4月1日	閉館時間を、毎水曜日、木曜日、金曜日について午後7時までに変更
平成12年6月1日	「デジタル葵文庫」インターネット提供開始
平成14年1月1日	資料棟地震対策緊急整備工事・特別整理のため、静岡県立中央図書館休館
平成14年2月18日	資料棟地震対策緊急整備工事着工。休館中の県民サービスとして、県女性総合センター「あざ

	れあ」県立図書館コーナーを開設
平成14年 5月31日	地震対策緊急整備工事完成
平成14年 6月13日	県女性総合センター「あざれあ」県立図書館コーナーを閉館
平成14年 8月 1日	静岡県立中央図書館業務を再開（地震対策緊急整備工事・特別整理終了） 葵文庫、久能文庫、特別取扱資料の一部を静岡県総合教育センター内「あすなろ県立図書館収蔵庫」に移動。10月12日から同センター「図書館コーナー」で閲覧開始
平成15年 4月 1日	グランシップ内で情報ラウンジ・県立図書館コーナーが移転、グランシップ県立図書館コーナーとして再開
平成15年 7月 2日	ビジネスコーナーを設置
平成15年11月27日	平成15年度第89回全国図書館大会静岡大会開催（～28日） 大会テーマ「創めよう！図書館の世紀～知・人・夢づくり～」
平成16年 3月18日	新電算システムに移行し、「横断検索」等を開始（第3期システム稼働）
平成16年 6月18日	子ども図書研究室を開設
平成17年 4月 1日	創立80周年記念事業を年間にわたり展開
平成17年 9月 1日	『「しずおか」の貴重書』刊行
平成19年 9月18日	浙江図書館職員を静岡県海外技術研修員として受入れ（～平成20年 2月22日）
平成19年10月26日	「静岡県立中央図書館と浙江図書館に関する姉妹図書館締結の意向書」を浙江図書館にて調印
平成21年 2月24日	「静岡県立中央図書館と浙江図書館との友好提携書」を当館にて締結
平成21年 3月11日	静岡県立中央図書館、静岡県立美術館、財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所及び静岡県公立大学法人静岡県立大学と4機関による「文化の丘づくり事業推進に関する協定」を締結。21年度には2機関の参加により6機関で「ムセイオン静岡」として事業推進
平成21年 7月 1日	インフォメーション棟耐震補強工事着工。3か月間工事のための休館（～9月30日）。その後、工事及び工事に伴う関係作業のため一部開館（10月 1日～平成22年 3月30日）
平成21年 9月25日	葵文庫、久能文庫、特別取扱資料の一部を静岡県総合教育センター内「あすなろ県立図書館収蔵庫」より当館に移動
平成21年10月 2日	『「しずおか」の貴重書（改訂版）』刊行
平成21年10月15日	『関口隆吉関係書簡集』発行
平成22年 2月25日	インフォメーション棟耐震補強工事完成
平成22年 5月 1日	図書館電算システムの更新及び当館Webサイトの全面リニューアル（第4期システム稼働） 静岡県関係資料及び雑誌の名称を、郷土資料、郷土雑誌から、それぞれ地域資料、地域雑誌に変更。
平成22年 3月31日	耐震補強工事関連作業及びシステム更新作業のため休館（～5月31日）
平成22年 6月 1日	耐震補強工事及び関連作業と電算システム更新作業をすべて終え、リニューアルオープン。 また、携帯電話からレファレンスの申込及び事例検索が可能に。 葵文庫、久能文庫等の貴重書が、事前申込みにより本館で随時閲覧可能に。
平成22年 6月	「国民読書年」関連イベントを実施（～12月）
平成22年 9月 1日	「葵文庫」所蔵資料の約半数の全文が、インターネットから閲覧可能に。
平成23年 1月 8日	貴重書常設展示コーナー設置
平成23年 2月 1日	国立国会図書館デジタルアーカイブポータル（PORTA）と連携し、当館デジタルライブラリーが、PORTAから検索可能に。
平成23年 5月	電子書籍関連プロジェクト実施（～11月）
平成23年 7月 9日	健康医療情報コーナーを新設・記念イベント開催
平成23年11月29日	平成23年度関東・甲信越静岡県図書館地区別研修開催（～12月 2日）
平成24年 1月26日	「葵文庫」所蔵資料のインターネットの全文閲覧を1,102冊（204タイトル）追加
平成24年 2月 1日	閲覧室等空調設備工事、資料棟屋上防水工事、防火設備等改修工事非常用照明設備工事、分電盤改修工事等大規模改修工事及び特別整理のため、休館（3月15日まで）
平成24年 3月16日	閲覧室等空調設備工事等大規模改修工事完了、国立国会図書館歴史的音源サービスの提供開始
平成24年 4月 1日	子ども図書研究室の一部複本資料の個人貸出を開始
平成24年 6月	図書館講座「葵レク」開始
平成24年 6月20日	おうだんくんサーチバージョンアップ
平成24年 7月	「大人の読書」推進 大切な人に贈る1冊「県民メッセージコンテスト・ふじのくにBookダ

	ービー」開催（～９月）
平成24年 7 月 7 日	静岡県埋蔵文化財センター常設展示開始
平成25年 3 月28日	「葵文庫」所蔵資料の全ページ電子化・公開
平成25年 4 月	歴史文化情報センター「授業の種」公開
平成26年 2 月	富士山関係資料デジタルライブラリー公開
平成26年 7 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの館内での利用を開始
平成27年 4 月 1 日	創立90周年記念事業を年間にわたり展開
平成27年 6 月 2 日	山梨県立図書館と「富士山関係資料に関する連携協定」を締結
平成27年 8 月	静岡県に関する行政資料の電子データ収集・デジタルライブラリーで公開
平成28年 2 月	閲覧室に公衆無線LAN設備導入
平成28年 4 月	祝日開館開始
平成28年 6 月	「インターネット予約による市町立図書館等受取サービス」本格導入
平成29年 7 月 4 日	閲覧室床にひび割れが確認されたことによる臨時休館（～7月31日）8月1日以降「閲覧室の利用」以外の業務を順次再開
平成30年 3 月	「新県立中央図書館基本構想」策定
平成30年 4 月 1 日	「静岡県文化センターの組織及び運営に関する規則」を「静岡県文化センター運営に関する規則」に改正
平成30年 5 月 7 日	旧埋蔵文化財センター建物を分掌替により所管
平成31年 2 月15日	閲覧室床ひび割れ補修工事完了
平成31年 3 月14日	閲覧室の利用を再開
平成31年 3 月	「新県立中央図書館基本計画」策定
令和元年10月11日	浙江図書館職員を静岡県海外技術研修員として受入れ（～令和2年2月25日）
令和元年10月12日	台風19号接近に伴う臨時休館
令和2年 3 月	「新県立中央図書館管理運営計画」策定
令和2年 4 月18日	新型コロナウイルス感染防止対策のため臨時休館（～5月11日） （4/18～4/27はシステム更新による休館）
令和2年 8 月	「新県立中央図書館基本計画」改訂
令和2年 9 月 7 日	グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」閉室
令和2年10月 1 日	子どもコーナー「どんぐりひろば」開設
令和2年12月 1 日	令和2年度関東・甲信越静地区図書館地区別研修会開催（～12月4日、ライブ配信）
令和3年 3 月	「新県立中央図書館整備計画」策定 「県立中央図書館司書育成指針」策定
令和3年 9 月	「新県立中央図書館整備計画」「新県立中央図書館管理運営計画」更新
令和3年10月 1 日	電子図書館サービス開始
令和4年 3 月	「県立中央図書館司書育成指針」改訂
令和4年 9 月	「新県立中央図書館システム基本構想」策定
令和5年 7 月	新県立中央図書館基本設計の完成、概要の公表
令和5年11月 1 日	静岡中央ビルの老朽化による建替工事に伴う移転作業のため、歴史文化情報センター休館 （～令和6年4月1日）
令和5年11月13日	第30回記念大会静岡県図書館大会を開催
令和6年 4 月 2 日	歴史文化情報センターが本館にて業務再開